

あゆみ3号機発電開始

11月16日塩釜あゆみ保育園の3号機開所式

塩釜市内にある社会福祉法人あゆみ会が運営するあゆみ保育園（塩釜市花立町1番16号022-365-4572）に設置した太陽光発電あゆみ3号機が11月8日より稼働。パネル容量17,16KW、パワコン容量14,5KW、総工事費605万円。年間発電量予測17,564KW、売上42万2千円の見込みです。

11月16日開所式を行い、参加者一同発電開始を祝いました。開所式に参加したあゆみ会理事長の佐藤道子さんが「塩釜でも毎週原発再稼働反対の金曜デモを行っています。明日を生きる子供たちのために、自然エネルギーを増やし、原発の無い社会を目指していきましょう」と、お祝いを述べました。

きらきら発電水戸部理事長は「あゆみ会の協力に感謝します。あゆみ保育園は私にとっても思い出深い場所で、感慨ひとしおです」と挨拶。参加者一同で記念写真を撮りました。



11月16日の開所式の様子



秋の自然エネルギー見学会に参加して

岩沼市

古積隆子

このたび大変素晴らしい企画に参加させていただき、ありがとうございました。下から見上げるととても怖くなるような風力発電機や、バイオ燃料ボイラー室のびっしり詰まった配管や特殊廃棄物の灰を見て、エネルギー問題の複雑さを痛感しました。また円筒式小型風力発電機が風向きの変化が激しい所に向き、農地転用せず収穫量も落ちないソーラーシェアリングなど、いろいろ工夫されていると思いました。見学したものがすべて外国産だったので、日本はすっかり遅れをとったと実感させられました。今は風力発電、洋上風力発電の開発が有力のようですが、倒壊の危険性や自然景観の破壊が心配です。

今後エネルギーの自給を広めるために、できれば各戸や各市町村に発電や蓄電のシステムが導入されればと考えます。また太陽熱利用の給湯器の併設により節電し、その分を売電にまわすと良いのではないのでしょうか。岩沼の風力発電見学会が楽しみです。

岩沼風力発電見学会延期

12月予定していた岩沼風力発電の見学会ですが、工事期間が延期され12月には完成しないとの連絡が入り、12月の見学会は中止となりました。完成が1月下旬とのことで、きらきら発電の見学会は3月以降いたします。よろしくお願ひします。

きらきら発電・市民共同発電所

〒981-3215 仙台市泉区北中山
3-17-12 電話・FAX
022-379-3777

<http://kirakirahatuden.com/>
kirakirahatuden@outlook.jp



放射性廃棄物の焼却中止を申し入れ 仙台市、試験焼却は本焼却受け入れの前提と認める

脱原発仙台市民会議が11月11日仙台市に「焼却受け入れをやめよ」の申し入れを行い、11月29日仙台市との「意見交換会」を持ちました。29日当日、鎌田さゆり宮城県議ほか8名の仙台市議、85名の市民が参加しました。

当日の仙台市の回答には「本焼却は試験焼却の結果をみて、改めて検討する」と記され、今回の試験焼却が仙台市での本焼却受け入れの前提であることが明らかになりました。焼却せず保管していれば60年後には100 Bq程度に減少する汚染物質を、焼却して拡散させることに、仙台市民は反対しています。

12月21日再度の意見交換会に参加を！

市民会議は12月06日再度の要望書を提出。12月21日午後2時第2委員会室で意見交換会を持ちます。参加者は午後1時半集合です。参加希望者は事務局(379-3777)に問い合わせください。焼却しても減容化しない放射性物質をどうして焼却するのか、セシウムが焼却炉から排ガスとして放出され、放流水として石積埋め立て地から流れだしているのか、石積処分場を宮城県の最終処分場にしていいのか、厳しく意見を戦わせたいと思います。また市民個人々の思いを込めた発言も期待します。1回目の85名を超える参加を期待します。

焼却炉をくぐりぬける放射能

緊急学習講演会

日時=12月11日(日)14時

会場=仙台弁護士会館

講師=岩見億丈医学博士

岩手県宮古市で開業中

(連絡先)

東日本大震災復旧復興支援

みやぎ県民センター

電話 022-399-6907



事が県内の放射能汚染廃棄物を一斉焼却することを提案し、仙台市・大崎市が受け入れを表明しています。

1月15日焼却問題学習交流会

1月15日(日)13時半～、会場=仙台市市民活動サポートセンター第5研修室

講師=中嶋廉宮城県議・大槻憲四郎東北大名誉教授

主催=脱原発仙台市民会議

議

きらきら発電も加入している脱原発仙台市民会議主催の学習交流会です。参加希望者は要連絡。022-

流しあいます。

仙台市・富谷市・大崎市の3市で焼却の説明会が十二月に行われる予定。焼却問題を抱える住民同士で運動の取り組みを交流しあいます。

交流会

交流会

交流会

交流会

